



取り組み 紹介 No.3

関東KG学術大会

R5年9月16日、八千代リハビリテーション学院にて、**関東KG学術大会**が開催されました。今回は、講演として「むすびプロジェクトの活動報告」をさせていただきました。



むすびプロジェクト
専従メンバー

関東KG学術大会 一部資料

むすびプロジェクト

LINE

目標

在宅生活の維持・質の向上、
地域で生きいきと健康長寿

在宅継続支援！

取り組み



【アカウント名】
生きいきハ倶楽部(むすび)

登録者数：436名（8月31日時点）

「定期配信」
毎月第1土曜日に
在宅生活でのお役立ち情報を配信！

これまでの配信内容

有酸素運動（PT）
認知症（OT）
脳卒中（Ns）
介護保険（MSW）
食事（栄養士）
口腔ケア（歯科衛生士）
排泄（薬剤師）

復職・就労支援

むすび主催の研修会

2023年 6月12日 研修会実施 東京障害者職業センター
職業カウンセラーを招いて実施



参加人数約400名

現在の取り組みについて、
LINE、復職・就労支援、むすび主催の研修会を
中心にご報告させていただきました。

今回の講演内容について
全編についてはこちら➡



登壇させていただきました



五反田リハビリテーション病院 高澤悠輔（左）
カマチグループ関東本部 福川利光（中央）
みどり野リハビリテーション病院 菊地真吾（右）

登壇者からのコメント

皆様、こんにちは。むすびプロジェクトの活動報告をKG学術大会で発表させていただきました。私達はKG学術大会で登壇し、貴重な経験ができ嬉しく思います。今回の経験を活かし、外部の学会などにもむすびプロジェクトの報告ができるよう精進して参ります。今後ともむすびプロジェクトをよろしくお願いいたします。

五反田リハビリテーション病院 高澤悠輔（左） みどり野リハビリテーション病院 菊地真吾（右）



編集後記

今回は合同学術大会の参加について特集させていただきました。新しいことを取り組むために企画を考えたり、患者様・家族様を支援する上で必要な知識について至らずに悩むことが多くありました。取り組みには、皆様のお力添えがいただければ幸いです。次号は2023年12月発行予定です。今回の担当は、村上でした。

【自己紹介】

村上直也 小金井リハビリテーション病院所属の作業療法士です。趣味はサッカー観戦で、国立競技場や味の素スタジアムでJリーグの試合を観戦しています。むすびプロジェクトには発足当初より、関わらせていただいております。私たちは、退院していける患者さまが退院後もその人らしく、生きいきと生活していただけることを願っております。そのために皆様のご意見をいただきながら、活動に邁進いたします。宜しくお願い致します。

